

9割超が「選考につながるインターンシップに参加したい」と回答。「早期に内定を得たい」「就職活動を有利に進めることができるチャンスは活用したい」の声/2025年卒アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2025年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「就職活動準備」について調査しました。「選考につながるインターンシップがあれば、参加したい」と回答した学生が、91.6%に上りました。「早期に内定を得たい」「就職活動を有利に進めることができるチャンスは活用したい」などの声が寄せられています。就職活動を終えたい時期は、約半数が「4年生の6月末まで」としました。また5人に1人は、3年生のうちに終えたいと回答。「早く就職活動を終えて、残りの学生生活は学生でないとできないことを経験したい」「3年生のうちに就職活動を終えて、資格の勉強など社会人になる準備のステップに移りたい」「明確にいつまでに終えたいという希望はないが、希望する企業から内定を得られたら就職活動を終えたい」などの声が上がりました。

【TOPICS】

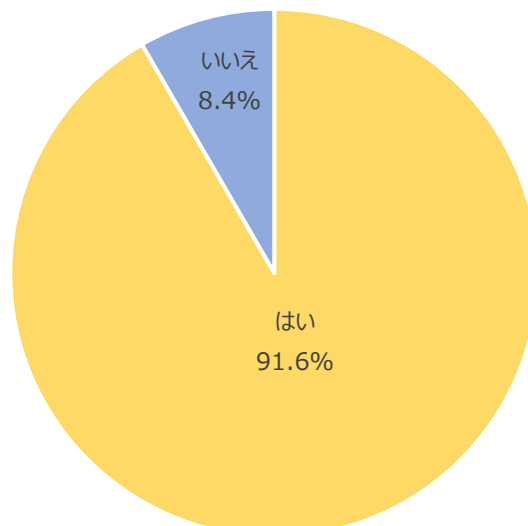
- (1) 選考につながるインターンシップに参加したいと回答した学生が9割超
- (2) 7割以上の学生が、既にインターンシップに関する情報収集を開始
- (3) 5人に1人は、3年生のうちに就職活動を終えたいと回答

【調査の背景】

2025年卒採用からは、「長期休暇中に実施」「開催日数5日以上」「開催日数の半数以上は、職場での就業体験を実施」などの一定の条件下で、インターンシップと採用の連携が可能になります。インターンシップと採用が連携するようになると、より早期から動く学生が増えてくると想定されます。選考につながるインターンシップへの参加意向や、就職活動を終えたい時期について調査しました。

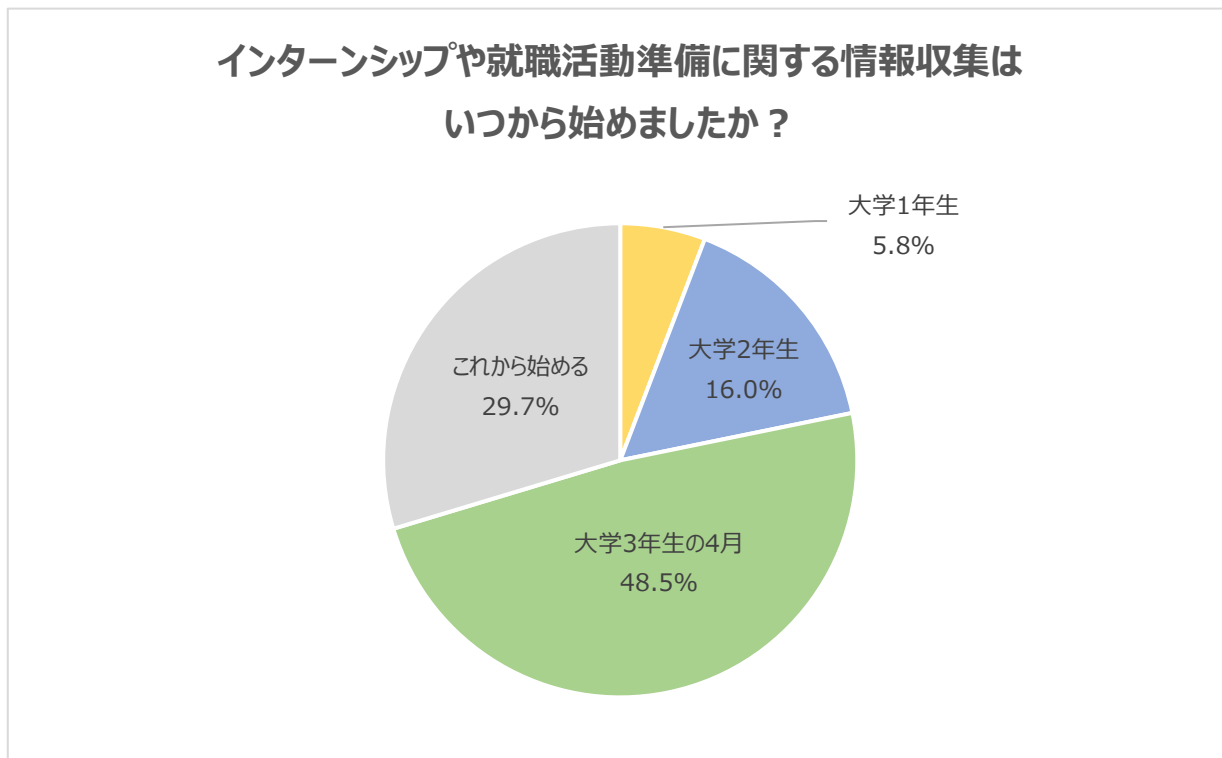
- (1) 選考につながるインターンシップに参加したいと回答した学生が9割超

選考につながるインターンシップがあれば、参加したいですか？



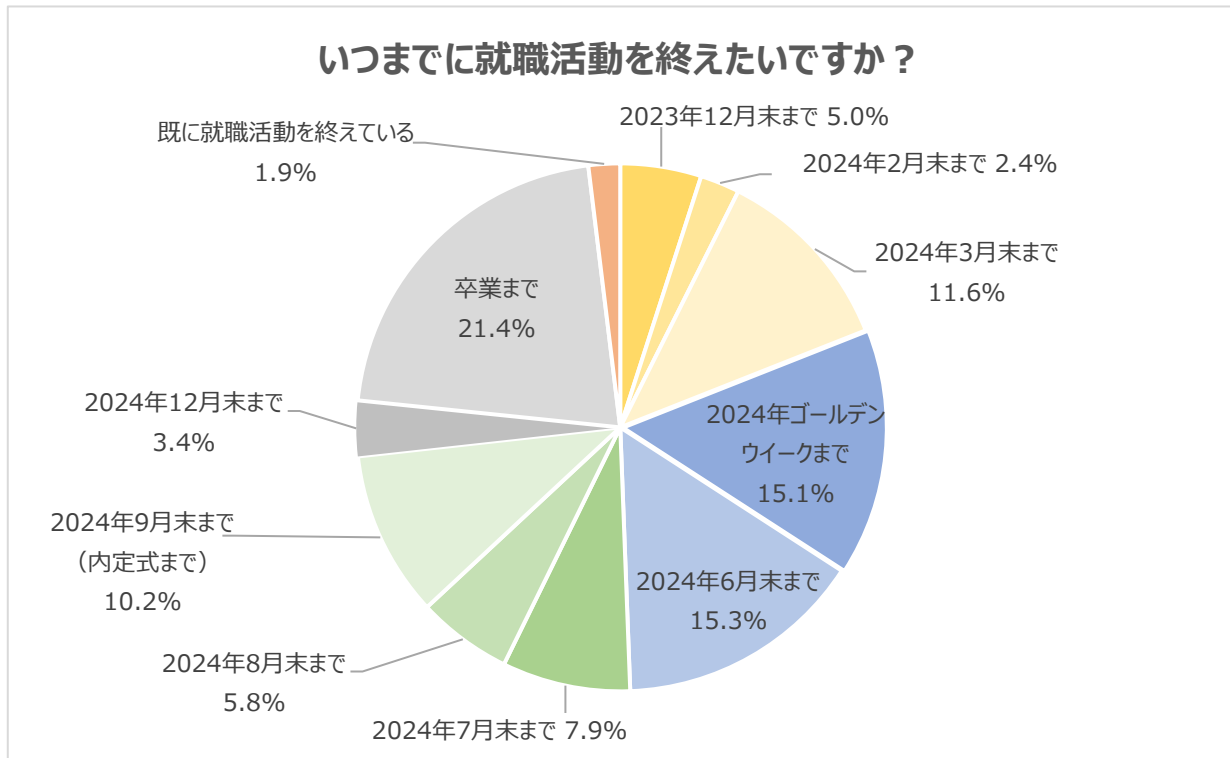
「選者につながるインターンシップがあれば、参加したい」とした学生が91.6%に上りました。9割以上の学生が、選者につながるインターンシップへの参加を希望していることが分かります。「早期に内定を得たい」「就職活動を有利に進めることができるチャンスは有効活用したい」「インターンシップ経由での選考の方が、ライバルが少ないと思う」などの声が寄せられました。

(2) 7割以上の学生が、既にインターンシップに関する情報収集を開始



インターンシップや就職活動準備に関する情報収集を始めた時期は、「大学3年生の4月」が48.5%で最多となりました。「大学2年生」16.0%、「大学1年生」5.8%となっており、5人に1人は3年生になる前に、インターンシップや就職活動準備に関する情報収集を始めていたことが分かります。

(3) 5人に1人は、3年生のうちに就職活動を終わりたいと回答



就職活動を終わりたい時期は、「卒業まで」を除くと、「2024年6月末まで」が最多。次いで、「ゴールデンウィークまで」15.1%が続きます。4年生の6月末までに就職活動を終わりたいとした学生は約半数に迫りました。「2023年12月末まで」5.0%、「2024年2月末まで」2.4%、「2024年3月末まで」11.6%となっており、5人に1人は、3年生のうちに就職活動を終わりたいとしています。また1.9%の学生が、「既に就職活動を終わっている」と回答しました。「できるだけ早く就職活動を終わって、残りの学生生活は学生でないとできないことを経験したい」「3年生のうちに就職活動を終わって、資格の勉強など社会人になる準備のステップに移りたい」「多くの企業の選考が集中する4年生の6月末までには就職活動を終わりたい」「明確にいつまでに終わりたいという希望はないが、希望する企業から内定を得られたら就職活動を終わりたい」などの声が上がりました。

■調査概要

- ・調査期間：2023年4月24日～2023年5月11日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ 2025（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：826件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させてい

ます。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関してのトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019年～2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位）や、会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、20代来場数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代来場数 第1位）や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」（2023年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第1位）を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>